

長坂建設興業株式会社は、SDGsを支援します。

対応するSDGs目標				貴社の取組み
目標 1	全ての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する		<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な人材の多様な働き方を推進。</li> <li>・定年退職者の再雇用を推進。</li> <li>・外国人の雇用を推進。</li> <li>・障害者の雇用を推進。</li> </ul>
目標 2	質の高い教育をみんなに	すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育,研修体制の整備。</li> <li>・高い技術を学び国家資格の取得を推進する。</li> <li>・C P D S（継続学習制度）の導入。</li> <li>・地元中学校への出前授業『働き方講話』への参加。</li> <li>・地元中学校（吉良・一色・幡豆）、岡崎工科高校、鶴城丘高校、愛知工業大学など学生たちに職場体験、職場見学を通して 身近な人達の働く姿、働く楽しさ、建設業界の役割などのインターンシップ受入。</li> <li>・愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業活動に2007年より参加。</li> </ul>
目標 3	ジェンダー平等の実現	ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る		<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の活躍推進。</li> </ul>
目標 4	働きがいも経済成長も	すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する		<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気で70歳まで働く健康管理。</li> <li>・人生100年は大げさでも、人生90年に突入しています。サラリーマンの目標である定年退職（当社65歳）を超えても、今まで培った技術と経験を生かし当社で働くことが出来る様、日々の生活から健康管理を実施。毎年の健康診断、毎朝のラジオ体操、気分転換のできる運動習慣を推進する。</li> <li>・健康宣言「社員とその家族の健康増進に積極的に取り組みます。」の推進。</li> <li>・健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）認定取得。</li> </ul>
目標 5	産業と技術革新の基盤をつくろう 住み続けられるまちづくりを つくる責任 つかう責任	レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る 都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする 持続可能な消費と生産のパターンを確保する	  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品質マネジメントシステムISO9001の認証を取得し、社内で標準化することで、徹底した品質管理を行っている。</li> <li>・地域住民が安全かつ安心に暮らせるまちを造るため、国土交通省、愛知県、西尾市などより発注される、道路新設・改良、橋梁、海岸高潮対策、河川 改修、下水道工事や民間の造成、外構工事などの土木工事を手掛けている。</li> </ul>
目標 6	気候変動に具体的な対策を	気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンプ、重機車両の低排出ガス車両の導入。</li> <li>・「尿素 C S R システム」を積極的に導入し排気ガスを浄化する取組を推進。</li> <li>・環境型経済社会の構築。</li> <li>・資源の有効活用と産業廃棄物の低減する取組。</li> </ul>
目標 7	陸の豊かさを守ろう	陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る		<ul style="list-style-type: none"> <li>・採石場の森林復元。植栽の推進。</li> </ul>
目標 8	平和と公正をすべての人に	持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する		<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客主体の精神で、公共工事から民間のお客様のご要望を確認し、品質管理、工程管理、安全管理、コスト削減を追求している。</li> </ul>
目標 9	パートナーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズな提案、コストの削減、施工工期の短縮を実現したサービスの提供に貢献している。</li> <li>①国、県、市町村、民間など、最適価格を追求。</li> <li>②着手前の施工検討会、最善の工法など検討、計画、立案。</li> <li>③各工程検査の実施と災害・事故などの安全管理。</li> <li>④社内検査の実施。</li> <li>⑤万全なアフターメンテナンス。</li> </ul>